

平成28 年度大学質保証フォーラム パネルディスカッション

北九州市立大学における 内部質保証の取組み



2016年8月5日
北九州市立大学
評価担当副学長
松尾 太加志

話の概要

- 北九州市立大学の概要

1. 内部質保証に関する全学の方針・責任体制
2. 教育プログラムの承認・定期的点検・改善
 - 第2期中期での全学的な取り組み
 - 学修成果の可視化
3. 教職員の点検・能力開発
4. 学習環境や学生支援の点検・改善
5. 教育に関する情報の収集・分析
6. 質保証への学生や外部者の関与
7. 大学や部局の教育に関する目的・目標に対する点検・改善
8. 法人評価と認証評価

教育の内部質保証システム構築に関するガイドライン(案)2013
構成要素8項目のうち7項目

大学の概要

6学部・学群(15学科・学類)
4研究科

<学生数>

	北方	ひびきの	計
学部・学群	5,031	1,132	6,163
大学院	153	355	508
計	5,184	1,487	6,671

2016.5.1現在

北方キャンパス

大学院

法学研究科

修士課程

法律学専攻

現代経済専攻

地域コミュニティ専攻

文化・言語専攻

東アジア専攻

博士前期課程

博士後期課程

地域社会システム専攻

社会システム研究科

マネジメント研究科

専門職学位課程

マネジメント専攻

学部

外国語学部

英米学科

中国学科

国際関係学科

経済学部

経済学科

経営情報学科

文学部

比較文化学科

人間関係学科

法学部

法律学科

政策科学科

地域創生学群

地域創生学類

大学院

国際環境工学研究科

ひびきのキャンパス

学部

国際環境工学部

エネルギー循環化学科

環境生命工学科

情報メディア工学科

機械システム工学科

建築デザイン学科

基盤教育センター

博士前期課程

環境工学専攻

情報工学専攻

環境システム専攻

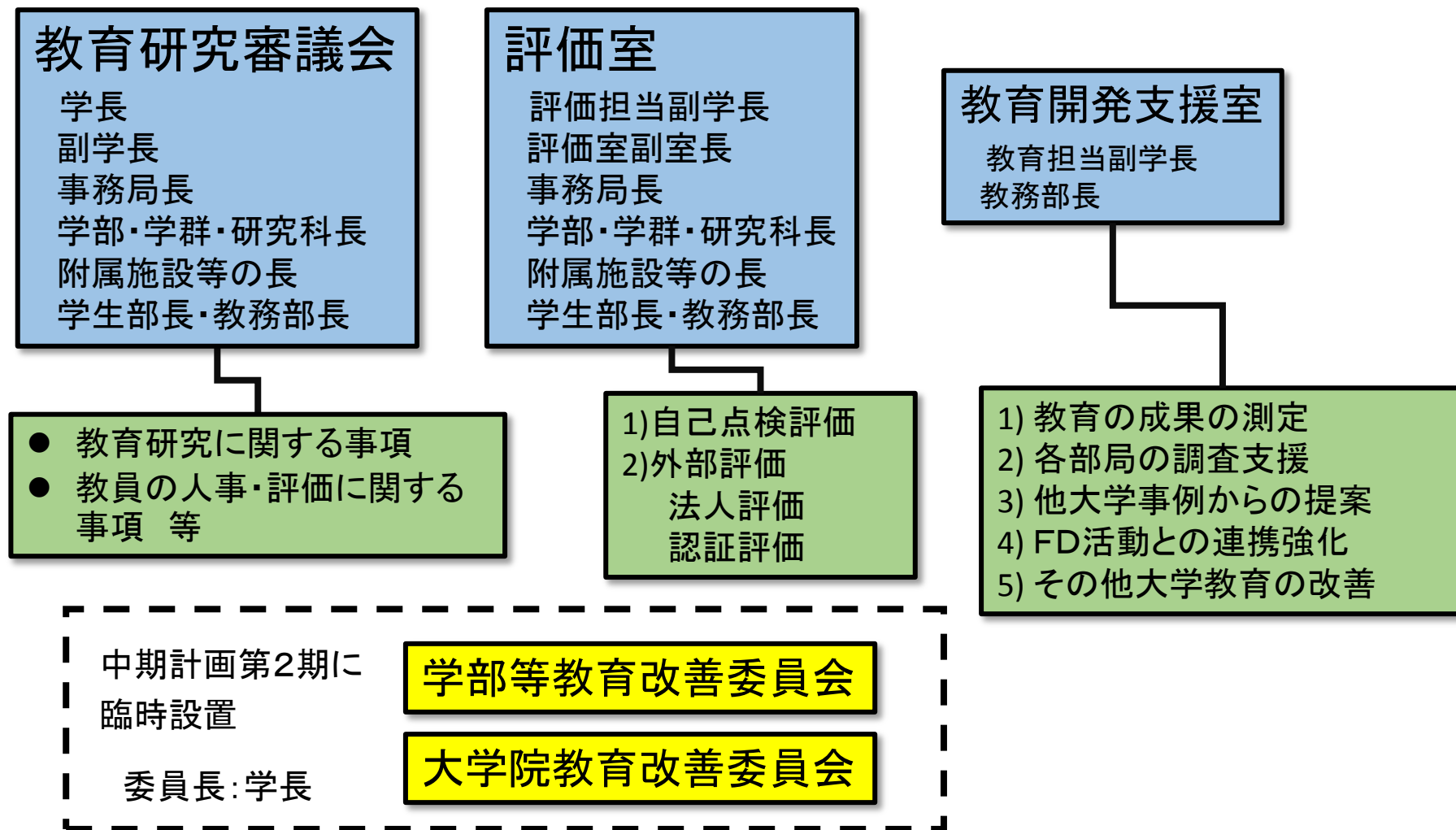
博士後期課程

環境工学専攻

情報工学専攻

環境システム専攻

1.内部質保証に関する全学の方針・責任体制



2.教育プログラムの承認・定期的点検・改善

学部等教育改善委員会

学長, 教育担当副学長, 学部等長(6)
基盤教育センター長, 教務部長,
学生部長, 入試広報センター長,
キャリアセンター長, 情報総合センター長

学部等教育改善WG

カリキュラムコーディネーター

- 教育目的、DP、CP、AP
- 学習成果の測定手法
- 授業科目数の適正化方針
- 教育課程改善方針
- 科目のナンバリング

学習成果の測定は実現できなかった

大学院教育改善委員会

学長, 副学長(3), 研究科長(3)
入試広報センター長, キャリアセンター長,
情報総合センター長...

文系大学院小委員会

国際環境工学研究科小委員会

マネジメント研究科小委員会

- 教育目的、DP、CP、AP
- 学習成果の測定手法
- 授業科目数の適正化方針
- 教育課程改善方針
- 科目のナンバリング
- 指導教員の資格要件

学習成果の可視化（AP事業での試行的な取り組み）

- 学生ポートフォリオのイメージ
 - 各科目に定められたDPと成績，取得単位数から各DPの達成率を算出する。

	ディプロマ・ポリシー（DP）				成績 （GP）	単位数
	知識・理解	技能	思考・表現	関心・意欲		
科目A	○	○	○		4	2
科目B	○			○	2	2
科目C		○		○	3	2
達成率	80%	90%	90%	70%		

3.教職員の点検・能力開発

- 採用・昇任時
 - 選考委員会によって基準を満たしているかどうか判断
- 教員評価
 - 各教員の自己評価に基づき部局長が修正評価を実施
 - 昇任選考や再任審査等に反映
- FD
 - 一般教員のFD
 - 授業, 情報セキュリティ, ハラスメント, 学生支援など
 - 管理職FD
 - 部局長の業務など

4. 学習環境や学生支援の点検・改善

- 施設整備マネジメント
 - 老朽化施設の対策, 耐震対策
 - 施設担当課の設置

- 学習環境の整備
 - 学生プラザ, 学生交流スペース, 新図書館等の建設

- 学生支援
 - 早期支援システム
 - 成績不振者への対処制度



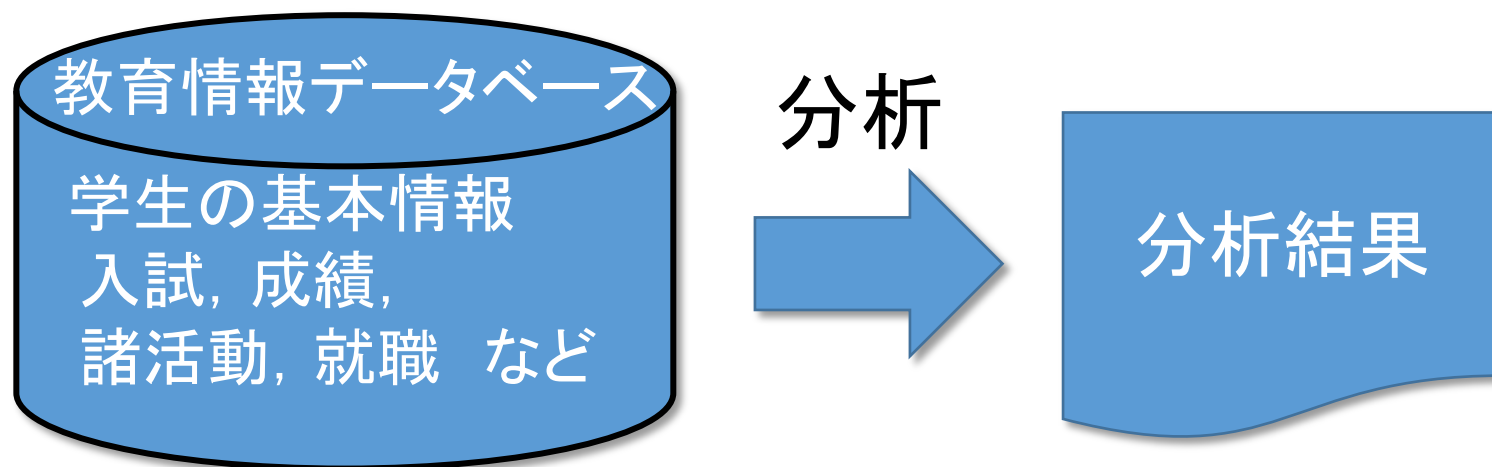
設置団体
(北九州市)

市に対する
施設整備の要望

5.教育に関する情報の収集・分析

- IR

教育情報システム（KEISYS=Kitakyu-dai Educational Information System） → 十分な活用には至っていない。



6. 質保証への学生や外部者の関与

- 学生の生活・学習・就職に関する調査
- 学生の自治組織からの要望書(定期的に提出)
 - 要望内容をもとに教育の質の改善・向上に役立てる
 - 回答を返し, 学生との意見交換
- 役員会、経営審議会への学外有識者の参画
- 法人評価委員会において評価委員との意見交換
- 高校進路指導担当者との意見交換

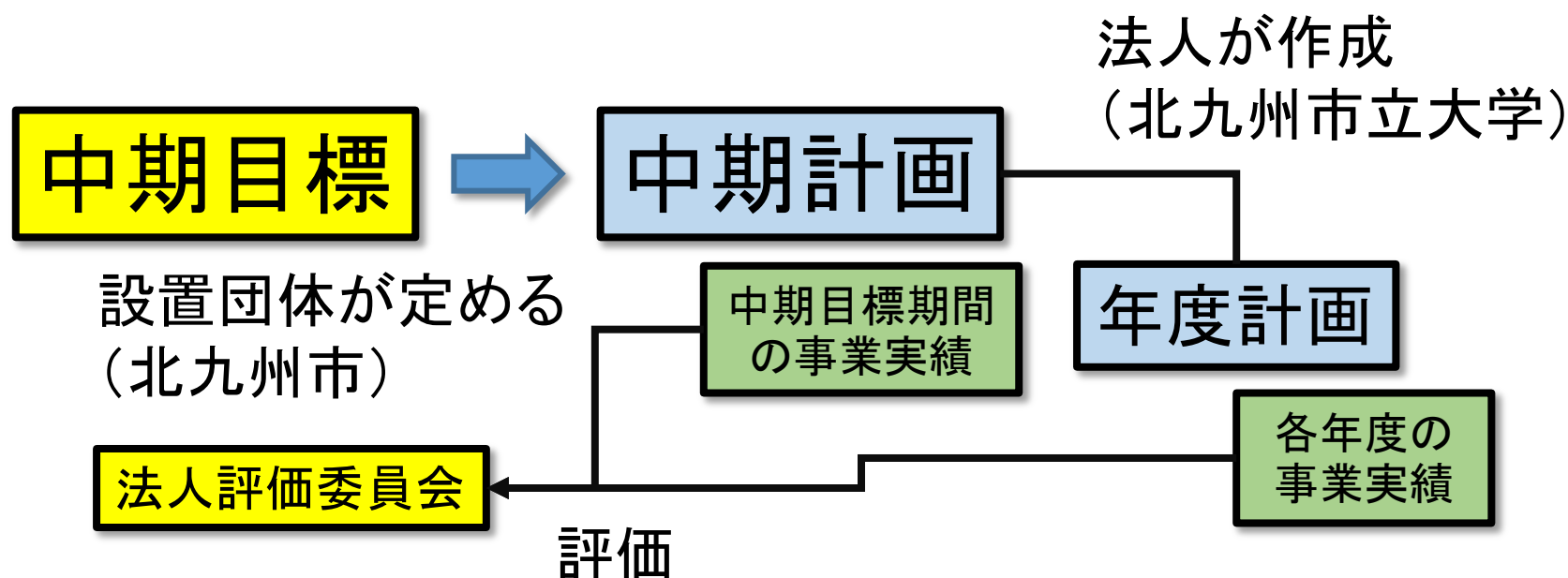
教員との意見交換会(毎年度6～8月)

学長、副学長、事務局長と各部局の教員との意見交換

大学の現状認識や今後の運営計画、自己点検・評価結果等を説明

7.大学や部局の教育に関する目的・目標に対する 点検・改善

公立大学法人の中期目標・中期計画



8.北九州市立大学の法人評価と認証評価

第1期	法人評価 ¹⁾					認証評価 の受審
	教育研究	業務運営	財務内容	自己点検	その他	
2005	B	B	B	B	B	
2006	B	B	B	B	B	
2007	B	B	B	B	B	
2008	B	B	B	B	B	
2009	B	B	B	B	B	機関別 ²⁾
2010	B	B	B	B	B	BS

第2期	法人評価 ³⁾				認証評価 の受審
	教育	研究	社会貢献	管理運営	
2011	A	A	A	A	
2012	A	A	A	A	
2013	A	A	A	A	
2014	B	A	A	A	
2015					機関別 ⁴⁾ ,BS
2016					

1) A～Eまでの5段階評価

2) 選択評価: 正規課程の学生以外に対する
教育サービスの状況
評価結果:「目的の達成状況が非常に優れている。」

3) S～Dまでの5段階評価

4) 選択評価: 地域貢献活動の状況
評価結果:「目的の達成状況が極めて良好である」
選択評価: 教育の国際化の状況
評価結果:「目的の達成状況が良好である」

認証評価結果を改善に活かす

第1サイクル(2009年受審)【改善を要する点】

- 基準4 学生の受入：学士課程の3年次編入においては、入学定員充足率が低く、大学院課程の多くの研究科においては、入学定員超過率が高い、又は入学定員充足率が低い。 → 定員の見直し
- 基準8 施設・設備：北方キャンパスの図書館は多くの学生、教職員に利用されているが、すでに飽和状態に近く、整備 拡充が必要である。 → 新図書館の建設

第2サイクル(2015年受審)【改善を要する点】

第3期中期の課題

- 基準4 学生の受入：大学院課程の一部の研究科においては、入学定員充足率が低い。
- 基準7 施設・設備及び学生支援：平成 27 年度においては北方キャンパスには外国人学生が入居できる寮がないなど、受入学生をサポートする施設・設備が十分でない。

ご清聴ありがとうございました。



北九州市立大学は今年、
創立70周年を迎えます！